

令和3年度 第4回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和3年11月30日(火)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 7名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・木村 聡
 - ・北口 博美
 - ・畑 孝子
 - ・加藤 一美
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(社長)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送期間11/4、11/6)
 - (1) 局制作番組
「いわみざわ元気計画」
 - (2) 市民制作番組
「デリシャスタイム」

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「いわみざわ元気計画」

岩見沢をもっと元気にするべく、毎週様々なゲストと共に岩見沢の情報をお届けする番組。

① 事前意見回答報告

永沼委員

1 1月4日（木）の放送について

「この番組は計画というより、岩見沢にはこういう所があるという事を知って貰いたいのではないかと思った。番組の始めの女性二人の笑い声が気になった。」

仁志委員

1 1月4日（木）の放送について

「栗林ちなみ、栗林このみ両「栗林」が楽しく市内の店舗を含め紹介する番組から始まる季節限定の菊水堂の「お焼き」の話題。そしてゲストの赤レンガ「岩見沢イベントホール」館長の堀さんのお話が楽しく聞けました。前職の電気関連の病院担當時代の責任の重さのお話は使命感そのものと感じました。短時間ながら、深く切り込む聞き手の話術をスタッフにも広げてもらいたいと感じました。観光協会のメンバーも楽しみにしている様なので、良い刺激を会得してくれる事を願います。楽しい番組、今後も楽しみな番組です。」

木村委員

1 1月4日（木）の放送について

「オープニングは進行役の栗林さんと同姓の観光協会の栗林さんの岩見沢の美味しいものの紹介。菊水堂さんの季節メニューの紹介など興味をそそる話だったが、レポーターの栗林さんがちょっと笑いすぎて話が伝わらないところがあった。岩見沢イベントホール赤レンガの堀館長による赤レンガ

の紹介が今日のメインテーマ。施設のことが良く分かる内容だった。体育館は予約がなくて空いていれば当日申込みで3時間利用できることを知り、多くの市民、学生に知ってもらいたいと思った。メインの話の間に、お散歩の達人「みゆきの散歩道」コーナーがあり、番組の良いアクセントになっていると感じた。真っ赤なもみじの落ち葉を母に届ける話は季節感もあり心温まった。単なる施設紹介だけではなく、館長の人柄も引き出していたMCの力量を感じた。」

北口委員

1 1月25日（木）の放送について

「FMはまなすの番組の中で、特に楽しみにしている番組のひとつです。タイトル通り、元気で楽しい雰囲気も伝わります。冒頭の観光協会のインフォメーションから入る構成も良く、歌やCMなど入れずに以前この番組に出演された方のメッセージ（ジングル？）を挟むのも、繋がり感があって良いと思います。ゲストのテーマも、トークの内容もしっかりとしたものがあり、ワークつかささんのキジの話などはまだまだ聞きたいと思わせるものでした。パーソナリティーの方の話題の振り方、引き出し方も、上手いなあと思いました。今後もぜひ続けていただきたい番組です。

② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。構成がしっかりしていたと思います。」

スタッフ松井

「30分でコーナーを振り分けています。」

木村委員

「つなぎのコメントジングルが良かった。」

永沼委員

「女性パーソナリティーが明るくて良かったと思います。」

北口委員

「パーソナリティーは交代しているのですか？」

スタッフ松井

「4人で回しています。」

岡委員長

「地域の話題が放送されるのは良いですね。」

木村委員

「コロナ禍で大きな集まりが無いので、市の情報が入りづ
らい。街の新しい話題を取り上げて欲しい。」

仁志委員

「岩見沢市の番組を作っても良いのでは？」

岡委員長

「コロナ禍なので公的な話題も放送してほしいと思います。
では次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「デリシャスタイム」

40代以上を対象に、男性と女性のパーソナリティーがトーク
を交えながら、様々なアーティストの特集や、スタジオにゲスト
を迎えたミニライブを行う等、ゆったりと音楽を楽しむ番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

11月6日（土）の放送について

「岡崎美千代さんとミキサーのたかさんのやり取りと
語りがとっても落ちついており、ゆったりして好感が持
てました。話されている内容も安心して聴くと同時に参
考になる事が多かった。二人の気張らない語りが上手で
一時間が短く感じた。雑学のコーナーで「七五三」の意

味や謂れなど、健康コーナーの「朝食にパンは良くない」との話や理由付け等、関心を持って聴くことが出来た。岡崎さんのアースドリーム、美唄での活躍などが良く分かり聴くことが出来ました。」

仁志委員

1 1月6日（土）の放送について

「今年再活動開始した、ABBAのアルバム「ベストセレクション」から局に同世代の安定感を覚えました。「岡崎みちよ」？さん、「ミキサーのタカ」さんの掛け合いは、とても聞き易く、番組の構成はプロの香りを感じながら60分聴きました。話題も豊富で調べた事、薬剤師の市村さんのお話初めて聴いた話題にパン食と米食の効能など。その他のあらゆる分野、話題豊富に再度聞きたい番組です。この二人の経歴が気になりました。はまなす「市民制作番組」のレベルの高さに驚きです。次回も、楽しみです。」

畑委員

1 1月6日（土）の放送について

「岡崎さんとミキシング担当のたかさんとの番組。番組中アバの曲4曲、耳にやさしく心地よく聴かせてもらいました。値上げの話やコロナ禍の中、美唄文連祭の舞台発表の実施、”本当にそうだね“と思わずつぶやいていました。シシャモや七五三由来の話は、この時期ならではのので興味深く聴きました。健康コーナー市村さんがゲスト。朝のパンは身体に悪いとの話。朝食にパンをとることで起こる血糖値の上昇や糖質過多。このことが様々な悪影響を及ぼす。又、麻薬のような働きがあるとは驚き。後半は岡崎さんのご活躍の場の紹介と曲をじっくり聞かせて頂きました。全体を通して各コーナーのメリハリが分かりやすいし、声色がソフトなので、聞き取りやすく、それも良かったと思います。」

加藤委員

1 1月6日（土）の放送について

「岡崎美千代さんとタカさんの落ち着いた声の番組で午後のひと時、「ながら作業にとっても合う番組だと感じています。番審としての意見は特にございませんが、もっとネットやSNSを使って岩見沢市民と繋がりながら、連携感のある番組にすると面白いのではないかと思います。(例) お二人の素敵な声を生かした、悩み相談とか・・・。」

② 審議

岡委員長

「上手だなと思いながら聴いていました。」

木村委員

「最初のころから担当していますよね。」

スタッフ松井

「20年位になると思います。」

木村委員

「加藤さんの意見のSNSはどう使っているのですか。」

スタッフ松井

「ツイッターやツイキャスでは生放送時のみ配信していません。」

木村委員

「若い世代はネットやSNSがメインなのでもっと活用した方が良いと思います。」

岡委員長

「二つの番組とも好評のようでした。これで終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「週末らぢお」

引き続き高校生にコーナーをお願いしながら、良い番組作りをして行きたい。

(2) 市民制作番組

「虹色カフェ」(担当 三浦さん)

防災を中心とした市民に役立つ番組をお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和3年12月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。